

アルミフェンス

LIXIL パラーベル・AF-2・6・7 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転倒防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 現場でブラケットや継手を組付け・締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。
- 柱と本体ジョイント部の間隔は200mm以内に施工してください。それ以上離れると耐風圧強度が大幅に低下します。
- 柱埋込み時には水抜き穴を塞がないように施工してください。柱の腐食が促進されるだけでなく溜まった水が凍結し、破裂するおそれがあります。
- 柱の内部にモルタルを詰めたりしないでください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

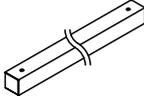
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

■梱包明細書

① 本体セット

名称	略図	員数
本体		1
直継手		2
①-① φ4X10トラスタッピンネジ種 D=8		4

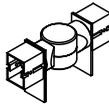
② 支柱セット

名称	略図	員数
支柱		1
胴縁取付ブラケット		2
②-① M6×65六角ボルト		2
②-② M6平座金		2
②-③ M6バネ座金		2

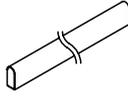
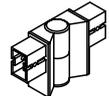
③ 胴縁キャップセット

名称	略図	員数
胴縁キャップ		4
③-① φ4X10トラスタッピンネジ種 D=8		4
取付説明書	—	1

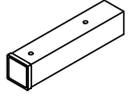
④ 自在コーナー継手セット

名称	略図	員数
自在コーナー継手		2
④-① φ4X10トラスタッピンネジ種 D=8		4

⑤ 格子付コーナー継手セット

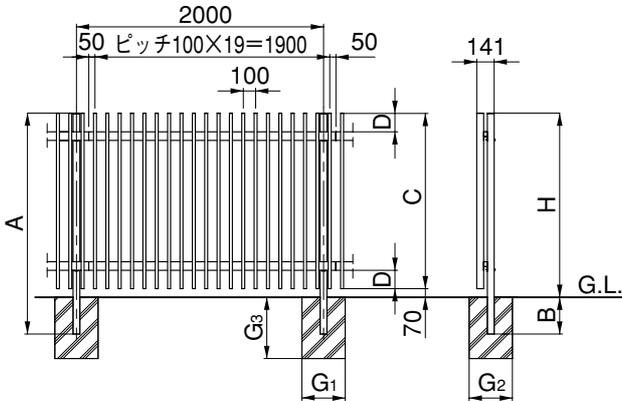
名称	略図	員数
格子		1
コーナー継手		2
⑤-① φ4X10トラスタッピンネジ3種		6
⑤-② M6×45六角ボルト		1
⑤-③ M6平座金		1
⑤-④ M6バネ座金		1

⑥ コーナー柱セット

名称	略図	員数
コーナー柱		1
コーナーブラケット		2
⑥-① M8×25六角ボルト		2
⑥-② M8×50六角ボルト		4
⑥-③ M8平座金		10
⑥-④ M8六角袋ナット		4

1. 基本寸法図および施工図

1-1 パラーベル

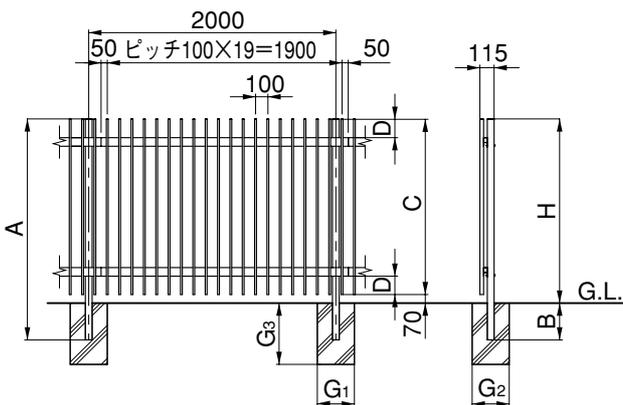


	H	A	B	C	D	G ₁	G ₂	G ₃
H08	800	1000	200	730	90	180	180	450
H10	1000	1200	200	930	90	200	200	450
H12	1200	1450	250	1130	90	250	250	450
H15	1500	1800	300	1430	150	300	300	500
H18	1800	2100	300	1730	150	350	350	500

補足

- 基礎は長期地耐力を100KN/m²と仮定したときの寸法です。

1-2 AF-2

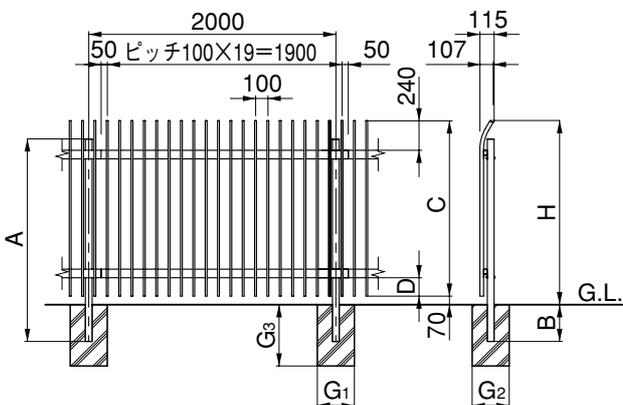


	H	A	B	C	D	G ₁	G ₂	G ₃
H08	800	1000	200	730	90	180	180	450
H09	900	1100	200	830	90	180	180	450
H10	1000	1200	200	930	90	180	180	450
H12	1200	1450	250	1130	90	200	200	450
H15	1500	1800	300	1430	150	250	250	500
H18	1800	2100	300	1730	150	300	300	500

補足

- 基礎は長期地耐力を100KN/m²と仮定したときの寸法です。

1-3 AF-6



	H	A	B	C	D	G ₁	G ₂	G ₃
H08	800	850	200	730	90	180	180	450
H10	1000	1050	200	930	90	180	180	450
H12	1200	1300	250	1130	90	200	200	450
H15	1500	1650	300	1430	150	250	250	500
H18	1800	1950	300	1730	150	300	300	500

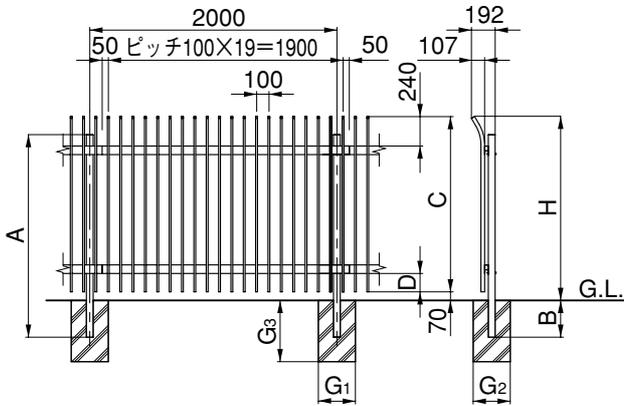
補足

- 基礎は長期地耐力を100KN/m²と仮定したときの寸法です。

内忍び返し

1. つづき

1-3 つづき



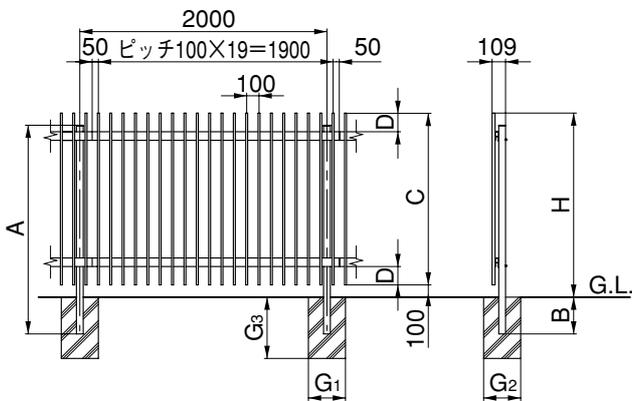
外忍び返し

	H	A	B	C	D	G ₁	G ₂	G ₃
H08	800	850	200	730	90	180	180	450
H10	1000	1050	200	930	90	180	180	450
H12	1200	1300	250	1130	90	200	200	450
H15	1500	1650	300	1430	150	250	250	500
H18	1800	1950	300	1730	150	300	300	500

補足

- 基礎は長期地耐力を100KN/m²と仮定したときの寸法です。

1-4 AF-7

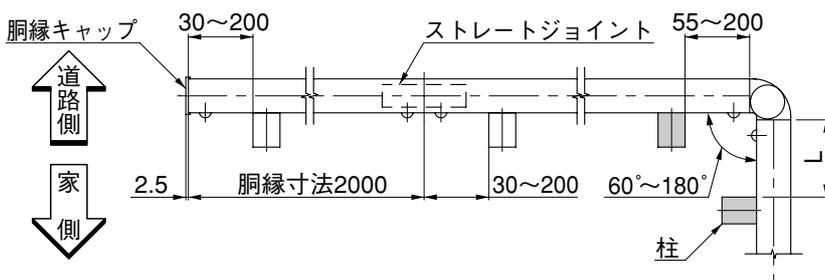


	H	A	B	C	D	G ₁	G ₂	G ₃
H10	1000	1160	200	900	90	180	180	450
H12	1200	1410	250	1100	90	200	200	450
H15	1500	1700	300	1400	150	250	250	500

補足

- 基礎は長期地耐力を100KN/m²と仮定したときの寸法です。

1-5 端部、コーナー部の柱位置



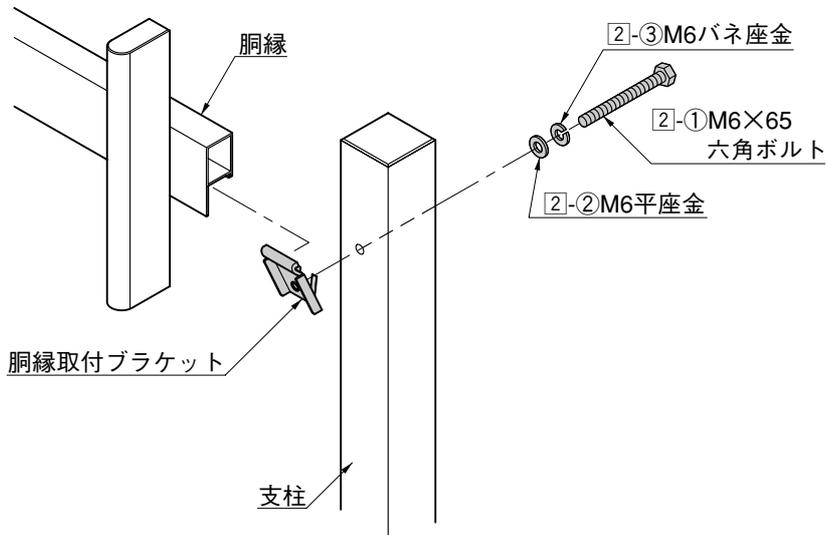
注意

- コーナー部には風が集中するため必ず柱を2本建てて施工してください。

補足

- コーナー部に建てる2本の柱は、基礎どうしが干渉しないようL寸法を350mm以内で調整して施工してください。

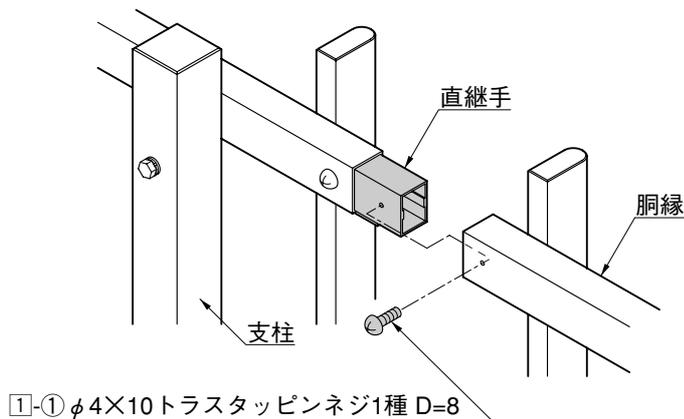
2. 本体の取付け



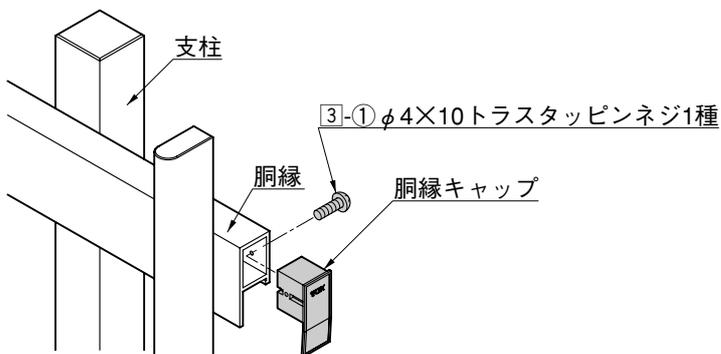
- ① 胴縁取付ブラケットを2-1、2-2、2-3で支柱に仮止めしてください。
- ② 本体の胴縁を胴縁取付ブラケットに引っ掛け、2-1をしっかりと締付けてください。

ポイント

- 柱ピッチは、「1.基本寸法図および施工図」の表記にしたがってください。



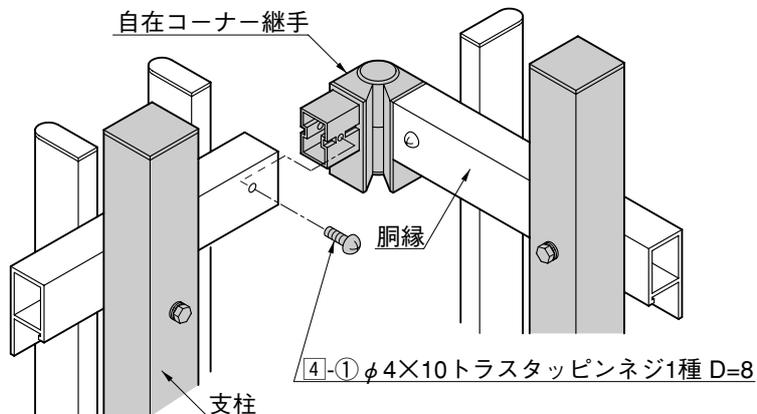
- ③ 直継手を1-1で取付けてください。



- ④ 上下胴縁端部に胴縁キャップを、3-1で取付けてください。

3. コーナー部の取付け

3-1 自在コーナーの場合



ポイント

- 柱ピッチは、「1.基本寸法図および施工図」の表記にしたがってください。

- ① 自在コーナー継手は、4-①で上下胴縁に取付けてください。

注意

- コーナー部には風が集中するため必ず柱を2本建てて施工してください。

対応角度

	パラベール		AF-2		AF-6				AF-7	
	出隅	入隅	出隅	入隅	内窓び返し		外窓び返し		出隅	入隅
コーナー	60°~180°	90°~180°	60°~180°	65°~180°	75°~180°	60°~180°	60°~180°	115°~180°	60°~180°	60°~180°
傾斜	0°~45°									

3-2 格子付コーナー継手の取付け

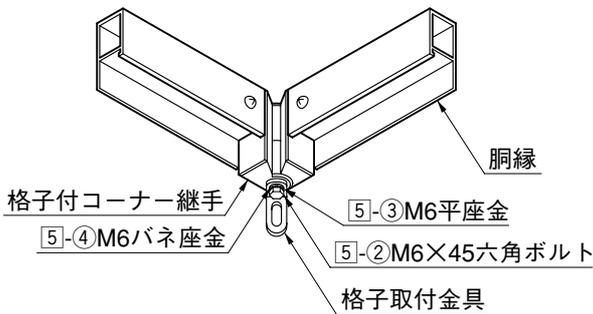
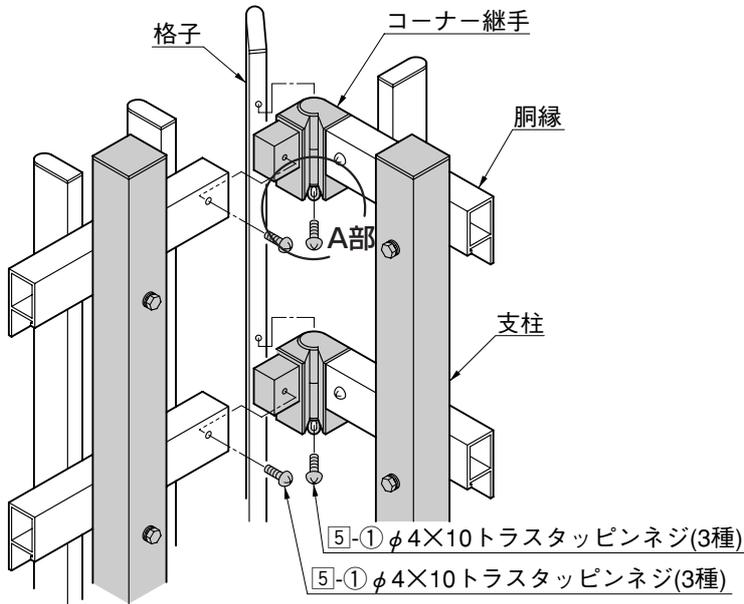


図3-1 A部詳細図

ポイント

● 柱ピッチは、「1.基本寸法図および施工図」の表記にしたがってください。

- ① コーナー継手を [5]-① で上下胴縁に取付けてください。
- ② コーナー継手下面の [5]-②、[5]-③、[5]-④ をゆるめ、格子取付金具の角度を調整してください。
- ③ 角度調整後、[5]-②、[5]-③、[5]-④ をしっかりと、締付けてください。
- ④ 格子取付金具に、格子を [5]-① で取付けてください。

注意

● コーナー部には風が集中するため必ず柱を2本建てて施工してください。

対応角度

	パラベール		AF-2		AF-6				AF-7	
	出隅	入隅	出隅	入隅	内忍び返し		外忍び返し		出隅	入隅
コーナー	出隅 60°~180°	入隅 115°~180°	出隅 60°~180°	入隅 90°~180°	出隅 75°~180°	入隅 90°~180°	出隅 60°~180°	入隅 115°~180°	出隅 60°~180°	入隅 90°~180°

3. つづき

3-3 コーナー柱の場合

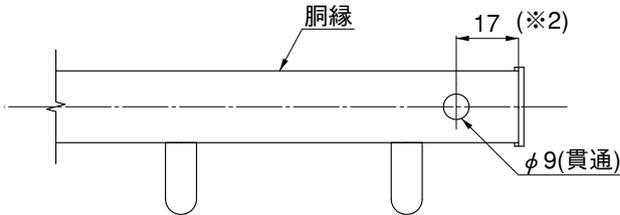
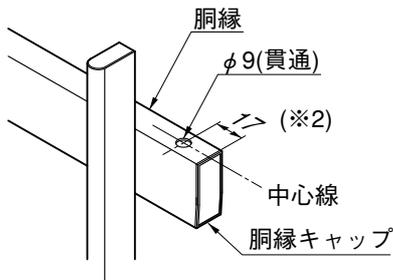
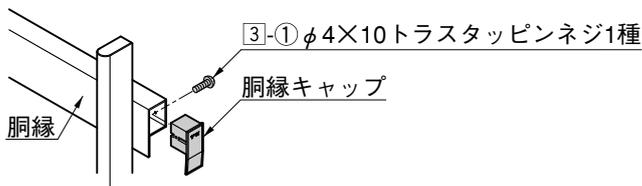
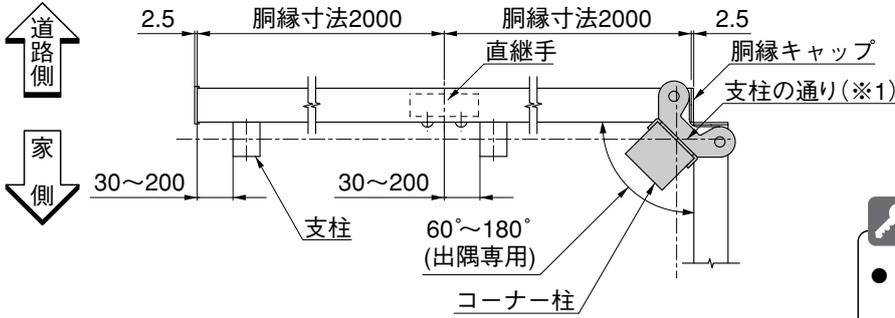
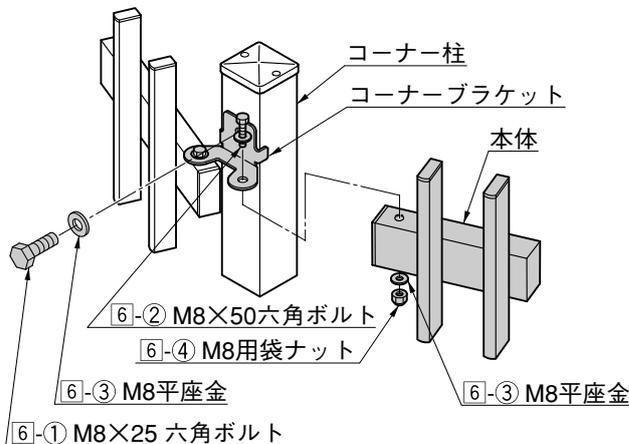


図3-2



ポイント

- コーナー柱の位置は、支柱の通りとズレます(※1)。本体を取付ける際は、仮施工の状態でもコーナー柱の位置を調整してください。

- ① 本体のコーナー柱に取付ける側の上下胴縁端部に胴縁キャップを3-①で取付けてください。

- ② 胴縁キャップを取付けた状態で、上下胴縁にφ9の貫通穴をあけてください。

ポイント

- φ9の貫通穴は、胴縁キャップを含まない胴縁端部から17mmの位置にあけてください。(※2)

- ③ コーナーブラケットをコーナー柱に6-①、6-③で取付けてください。

- ④ 本体をコーナーブラケットに6-②、6-③、6-④で取付けてください。

取説コード

C245

BZS575215E
199909A
201607J_1049